

槍沢カール天狗原山行報告

【山城】北アルプス南部

【日程】2017年9月27日(水)～30日(土)

【メンバー】CL 室昌、清野(記録)

【行程】

27日(水) 千葉ー新宿(高速バス)ー松本ー上高地ー徳沢ロッヂ(泊)

28日(木) 徳沢ロッヂー横尾ー槍沢ロッヂ(泊)

29日(金) 槍沢ロッヂー天狗原ー槍沢ロッヂー横尾ー徳沢ー明神・山のひだや(泊)

30日(土) 山のひだやー上高地ー松本ー新宿(高速バス)ー千葉

当初の予定は、涸沢の紅葉を見るために、上高地ー涸沢ー北穂高岳ー涸沢岳ー涸沢ー上高地だったが、悪天候予報のため上記の【行程】へと変更した。天狗原の紅葉も最盛期と思われる程素晴らしかった。



天狗池上方より常念岳を望む

【記録】

27日(水) 天気：曇りのち雨

千葉駅(総武線各駅停車)6:14 発ー新宿バスタ(高速バス)7:55 発ー松本駅(上高地線)11:28 発
ー新島々駅(路線バス)12:10 発ー上高地バスターミナル 13:25ー徳沢ロッヂ 15:25

上高地から2時間程歩いて、徳沢ロッヂに着いた。2016年春にリニューアルしたばかりだそうで、建物は真新しくお風呂も綺麗で、食事も美味しく、大変気持ちよく過ごせた。

天気予報では、翌日 28 日は北アルプス一帯は暴風雨、翌々日 29 日は晴れとのこと。
翌日は北穂高小屋泊はやめて、涸沢がすいていたら宿泊しようかと涸沢小屋と涸沢ヒュッテに電話してみた。雨の予報にもかかわらず、ほとんどキャンセルはなく、予約だけでも定員の 2 倍以上とのことだった。涸沢は激混みが予想される。

室さんの提案で、翌日は槍沢ロッヂに泊まって、翌々日は天狗原に行くことに決めた。



28日(木) 天気：雨

徳沢ロッヂー横尾ー槍沢ロッヂ

6時半の朝食後ゆっくり過ごし、雨脚の弱くなった9時半過ぎに雨具を着て出発。
予報では山頂は暴風雨とのことだったが、道中は小雨で風も弱かった。紅葉の始まったばかりの登山道はしっとりと歩きやすかった。



12時半、約3時間で槍沢ロッヂに到着。
午後はゆっくりと談話室で過ごした。夕食の前にはお風呂にも入って、さっぱりした。

寝床は6人定員のところ、5人だったのでゆったりと横になることができた。

深夜、外に出てみると星が綺麗だった。

29日(金) 天気：晴れときどき曇り

槍沢ロッヂ 5:00－槍沢大曲り 6:20－天狗原分岐 7:15－8:10 天狗池 9:00－天狗原分岐－槍沢大曲り
－11:45 槍沢ロッヂ 12:15－横尾 13:35－徳沢－明神・山のひだや 16:15

今日の行程のコースタイムは9時間20分ということで、槍沢ロッヂにいらない荷物を置いて、まだ暗い5時にヘッドライトをつけて出発。



直に明るくなり始め、左側の山稜がモルゲンロートに燃え始めた。いくつもの沢を横切り大曲りに着くころには、山々の装いは赤や黄色に彩られていた。さらに進んでいくと、槍沢カールが見え始め、沢沿いには雪渓が残っているところもあった。

天狗原分岐を過ぎ、ごろごろした石の道を登っていくと、槍ヶ岳がくっきりと見えてきた。やがて槍ヶ岳を背に岩稜の大斜面を横切る。真っ赤に紅葉したナナカマドの群落の中を過ぎてしばらく登っていくと、眼下に紅葉の斜面に囲まれた池を望むとが出来た。



目的地、天狗池だ。美しい光景にしばらく足をとめて見とれてしまった。目を上げると右に南岳、遠方に常念岳、大天井岳が見渡せた。池まで降りていくと、槍ヶ岳はすっかり雲で覆われてしまっていて、有名な逆さ槍をみることはできなかった。池畔で朝食のお弁当を食べた。槍沢ロッヂ特製のちらし寿司だ。美味しかった。



帰路につき始めるころから、空は雲に覆われ山々の紅葉も色あせてみえた。天狗原分岐に着く前に小雨が降ってきて、雨具をつけた。やがて雨も止んで、日がさしてきた。とたんにあたりの紅葉も輝き始めた。

槍沢ロッジで荷物を回収し休憩。出発するとザックの重さで足どりも重く、肩も痛くなってきた。横尾を過ぎ、やっとの思いで徳沢に着いた。これではあと1時間10分の明神の宿まではもたないと思い、徳沢名物ソフトクリームを食べた。元気が出てきた。前方に明神岳を見ながら明神橋を渡り、今晚の宿、山のひだやに着いたのは16時を過ぎていた。11時間15分のロングトレイルだった。

30日(土) 天気：晴れ

明神・山のひだや 7:30-(自然探勝路)-河童橋 8:45-8:55 上高地バスターミナル 9:20 発-新島々駅
(上高地線) -松本駅(高速バス)-新宿駅(総武線各駅停車)-千葉駅

明神から上高地へは、往路とは異なる梓川の反対側の自然探勝路を通った。紅葉のちらほら見える樹林帯の中を、幾つもの川の流れをまたいだ木道を歩いていった。快晴でさわやかな空気の中、景色も美しかった。以前登ったことのある六百山が近くに堂々と見えて嬉しかった。河童橋に近づく頃、梓川と岳沢と穂高連峰の雄大な景色があらわれ、感激した。



上高地バスターミナルでは、時間があったので、室さんが沸かしてくれたお湯で作ったコーヒーを飲んでゆっくりした。松本駅でおみやげを買って帰葉した。